

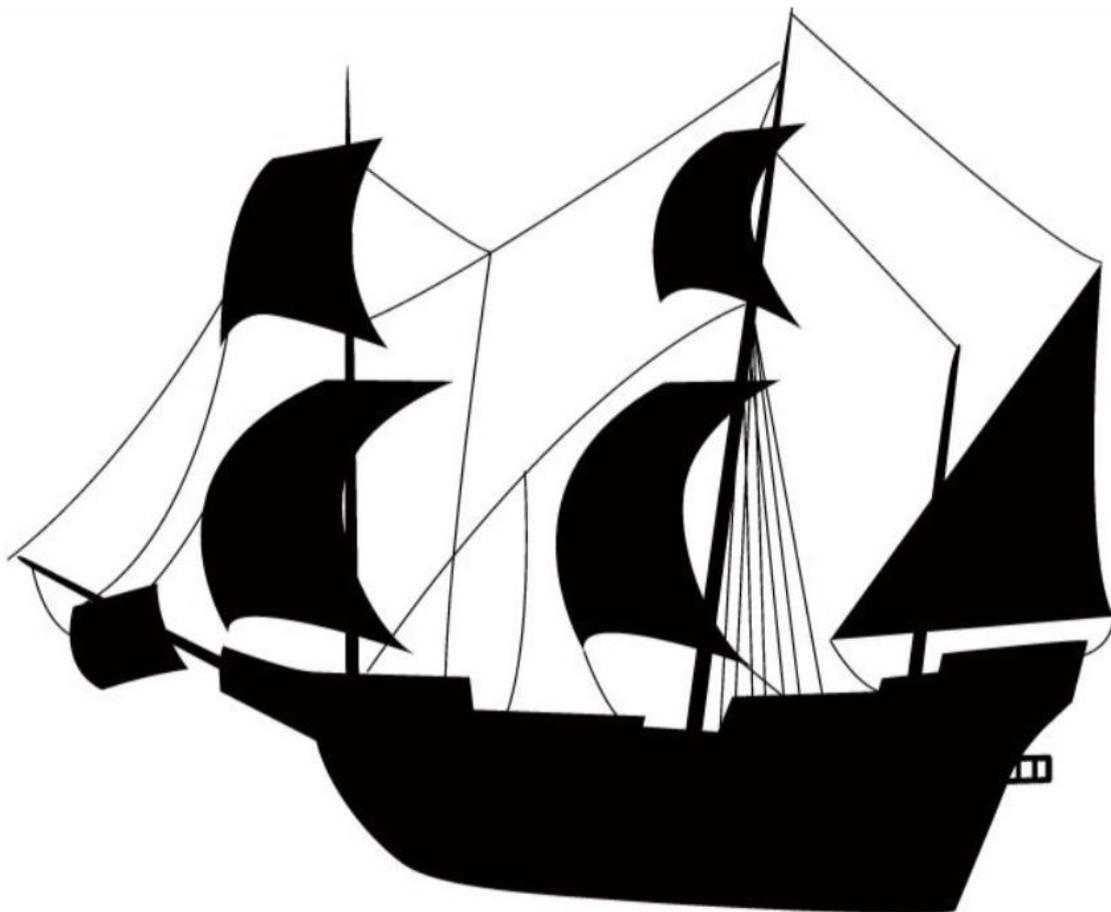
IE-BEN!!
いんべん!!

で

きょう

攻略本

～いざ、学びの海へ!～



東大阪市立高井田中学校

高井田中学校 学力向上支援委員会

▶構成メンバー 荒川、下川、出水、古田

(学力向上支援コーディネーター:荒川)

▶役割 高井田中学校全生徒の学力を向上するために

“勉強”に関する様々な取組みを企画・運営していきます。

▶取組み紹介

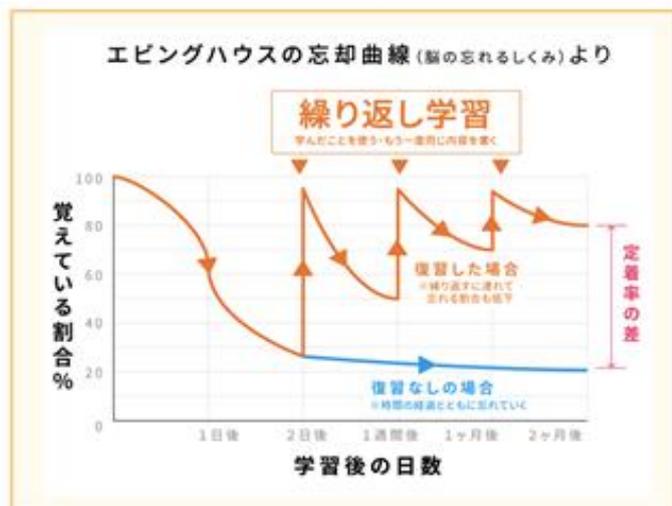
- ・いえべん攻略本(本書)
- ・いえべんノート(自主学習ノート)
- ・図書室 de 自主勉(自主学習教室)
- ・けてぶれ塾(放課後学習サポート教室)
- ・放課後特別講座(3年生限定受験対策講座)

▶高井田中学校区 学力向上支援委員会がめざすもの

「9年間で“自立した学習者”を育てる」

—目次—

- 1▶家庭学習はなぜ大事なのか
- 2▶自分で勉強できますか？
- 3▶そんなあなたに
- 4▶保護者の皆様へ
 - ▶けてぶれ
 - ▶家庭学習のアドバイス
 - ▶評価のてびき



1▶家庭学習はなぜ大事なのか

1年生は中学校の勉強が始まり、2、3年生は学年が上がるごとに覚えることもどんどん増える中で、授業を受けただけで“全て覚える”のはとても難しいことです。右上の図は“忘却曲線”というものですが、簡単にいうと、少しずつ・頻繁に復習した方が“効率よく覚えることができる”というものです。

だから、“覚える”ためには「家庭学習」が大事なのです。

2▶自分で勉強できますか？

家庭学習の大事さが分かったところで、さあ、勉強しよう!。。。と言われても、「何からやったらいいねん」と思う人も少なくないはず。自分で勉強できます!と自信をもって言えない。。。という、そんなあなたは3▶へ

3▶そんなあなたに

この『いえべん攻略本』は、あなたの家庭学習をサポートします。(いえべんは”家”での”勉”強)「どんな勉強をしたら良いのかわからない」「何から手をつけて良いのかわからない」そんなあなたのお悩みを解決するヒントがここに載っています。

高井田中学校おススメ勉強法の”けてぶれ”や、9教科の先生からのアドバイスを参考にしながら、自分の勉強のやり方をつくっていきましょう!

4▶保護者の皆さまへ

高井田中学校では、授業はもちろんですが、その他の取組みを通して、お子様の学習をサポートしていきます。しかし、上述した通り、知識の定着には”家庭学習”は欠かせません。ご家庭でのサポートも必要だと考えています。ただ、サポートと言われても「勉強しなさいと言ってもしないし。。。という保護者の方もおられるのではないのでしょうか。

我々としても「勉強しなさい」といって、勉強する子は多くないと思っています。また、言われて勉強したとしても、一時的であったり、形だけになってしまうかもしれません。そうなれば、言われなければなくなります。でも、言わなかったら言わなかったでやらないし、どうしたらいいのか。。。というジレンマに陥ってしまいますよね。それ以前に、そもそも「勉強しなさい」を言うか言わないか、という議論自体を見つめ直す必要があるのではないのでしょうか。

”なぜ勉強しないか”を考えたときに、大きな2つの要素があると思います。1つは”勉強のやり方が分からない(方法)”、もう1つは”なぜ勉強するのか分からない(目的)”です。

まとめると、子どもに必要なサポートというのは、勉強のやり方に困っている子には、相談に乗る。夢や目標を見つけれなければ、見つけるために話をしたり、一緒に考えることなのだと考えています。

近年、学校教育も”課題を与える”勉強から、“自分で自分の学習を調整する”勉強にシフトしています。家庭学習を通して、学校と家庭でお子様の自立を促し、中学校卒業までには、“自分で勉強できます!”と言えるように、学習面での成長に寄り添っていきたいと考えています。

高井田中学校イチオシの勉強法はコレ！！

「けテぶれ」

～学びが止まらなくなる魔法の合言葉～



けテぶれって何??



目標に向けて学習計画を立て (けい画)

自分の実力を測り (テスト)

実力を上げる為にはどうすれば良いかを考え (ぶん析)

「出来る」まで学習を積み重ねる (れん習)

というサイクルをくり返す勉強法です。

スポーツに例えると

け：シュートの得点率をあげたい！

テ：今の自分は10本中何本入るか
自分の実力を確かめる

ぶ：今の自分には何が足りていないか考える
+ どうすれば確率が上がるか考える

れ：「ぶ」で考えた方法で練習する



×
がむしゃらに
練習する

×
先生に言われた
からコレをやる

『けてぶれ』は、学習内容を確実に定着させるだけではなく、勉強方法について学習し、自分にとってより良い学習法を確立していくことができるので

この状態が



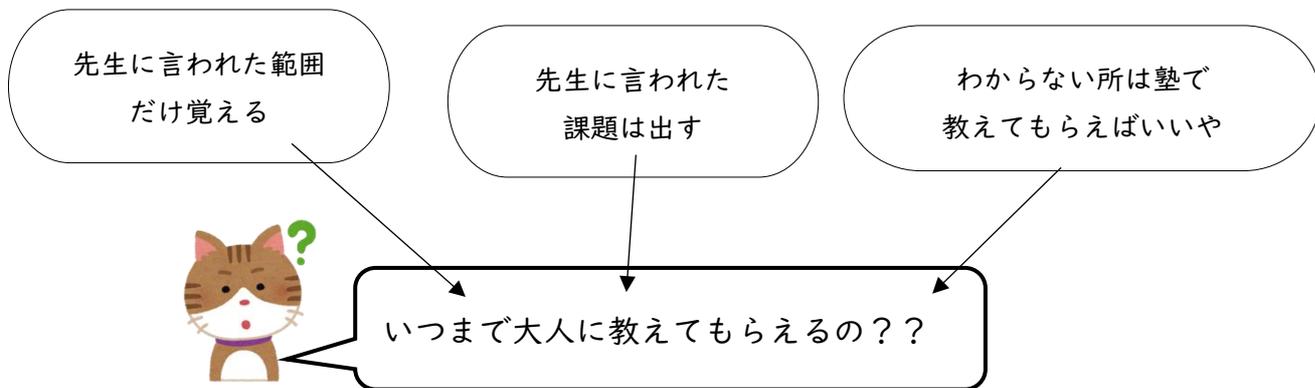
こうなります！！



なんで『**けてぶれ**』がイチオシの勉強法なの??



あなたの勉強、こうなっていないですか？



高井田中学校では、中学校を卒業するまでに
“自分で勉強できる” ようになってほしいと思っています。
けてぶれは、そのトレーニングに有効な方法だと考えています。

こなす勉強から “自分の力を高める為の勉強” へ！！

「けテぶれ」

のやり方！

(計画) : その日の【めあて】を書こう！

どんなことをどのように頑張るのか、意気込みを書こう！

㊦ 期末テストに向けて、教科書 64 ページの英単語を全部覚える！！

(テスト) : 自分でテストをしてみよう！

プリントやワークなどを解いてみよう！自分で問題を作るのもOKです！

㊦ ワーク 3 ページを試しに解いて、自分の覚えていない単語を見つける！！

(分析) : 『分からない』を『分かる』に変えるにはどうすれば良いか考えよう！

間違いの分類をするのがオススメ！

- ① 問題の意味が分からなかった
- ② ちゃんと読めていなかった
- ③ 解き方が分からなかった
- ④ 分かっていたのに間違えた
- ⑤ 自分が定めた時間内で解けなかった



㊦ 読み方は覚えているのに、書き方を間違えている英単語が結構あった。

(練習) : 成長の方法が分かれば、実際にやってみよう！

㊦ 覚え歌を作る！あと、10回ずつ練習する！！

けテぶれのポイント

- ① 初めにテストをして、自分の分かっていない部分を見つけることが大事！！
出来なかった・わからなかった部分が君の伸びしろ！！
- ② 分析や練習は、出来ていないところにしばって取り組もう！（時間短縮にもなるよ♡）
- ③ 自分のミスの分析が1番大事！なぜ間違えたのか・どのようにしたらわかるようになるのかを考え、文章で記録してみよう！

家庭学習のアドバイス

国語科

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

国語を勉強することで、一番育んでほしい能力は『コミュニケーション能力』です。

文字を通して思いを伝える、言葉にして思いを伝える、そして、その相手の思いを理解し、受け止める。好きな人や、仲よくなりたい人、仕事の仲間に分身の思いを正確に伝えるために「国語」の勉強があります。

漢字、読解（作者の思いを読み取る）、敬語、文法の勉強を通して、たくさんの人とつながることができる素敵な人になってください。

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

国語の授業では、主に「文学的な文章」「説明的な文章」「古典・漢文」「文法や漢字などの言語知識に関すること」を学びます。内容的には「読解」「表現」「理解」ということになります。

どの分野でも意欲的に取り組むことが重要になりますが、とりわけ国語科の学びを通じてみなさんに意識してもらいたいことは、「学ぶことで自分自身に変化すること」です。では、「小説」を読んだとき、あなたはどのように変化していくのでしょうか。それをじっくりと考え、見つめていくのが、最も大切なポイントです。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

①教科書、ノート（プリント）を読む。

文章を、何回も繰り返し読むことで、内容も自然と頭に入ってきます。そうすると、定期テストの勉強もしやすくなります。分からない漢字や語句は辞書を使って調べましょう。

②本、新聞を読む。

国語力をつけるには、まずたくさんの文章に触れることです。毎日の朝読の時間はもちろん、家で読書をする時間をつくって文章を読むことで、文章を読むことに慣れていきましょう。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

①漢字を覚える。

国語は、基本的に答えはすべて文章中に書いてありますが、漢字・語句・文法だけは覚えておかなければ解けません。定期テストの前には必ず練習して覚えるようにしましょう。

②教科書を読み、ノート（プリント）に目を通す。

まず授業でやったことを思い出すために、教科書、ノート（プリント）を読みましょう。作品を読みながらノート（プリント）を見返すと、授業を思い出し、重要なところが分かるようになります。

③ワークをくりかえし解く。

繰り返し解けるように、1回めはノートに書くなどして、間違えたところだけでも、2回は解いてみるようにしてください。そのときに、自分の答えと解答を比べて何が違うのか、解説を参考にして考えましょう。

(5) 実力テスト・入試前の勉強のアドバイス

①「問題集」を繰り返し解く。

問題集を繰り返し解いて、問題の答え方を覚えましょう。間違えた問題は繰り返し解きます。そのときに、自分の答えと解答を比べて、何が違うのか考えましょう。わからない問題は、学校に持ってきて、先生に質問しましょう。書店で別に問題集を買って、毎日1題ずつ解くのもいいでしょう。入試の前には過去問を解きましょう。問題の傾向をつかんでおくことで、落ち着いて受験することができます。

②1年のときからの定期テスト、実力テストをもう一度解く。

定期テストや実力テストには、授業の中で学んだことの中でも、特に大事な問題が詰まっています。1年生の時からテストを残していますか。保存している人は、もう一度解いてみましょう。

(6) 生徒へのメッセージ

国語は、数学のような公式もなければ、社会のような人物や出来事をひたすら暗記することはありません。何を勉強したらよいかわからず、成績が上がりにくい教科です。しかし、国語のチカラを高めることで、一見関係なさそうな数学や英語、理科、社会といった他の教科の成績アップにつながります。

あきらめずに、粘り強く、そして楽しみながら勉強に取り組みましょう！

「絶え間なく、粘り強く努力する。

これこそ何よりも重要な資質であり、成功の要といえる。」

～トーマス・エジソン～

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

数学はすべての学問の基礎となる教科です。数学を理解していく過程で、順序立てて考える力や、論理的に説明する力がついてきます。

このような力は、実生活でも大変役に立ちます。ある統計では、数学が得意な人は、年間収入が多いというデータが報告されています。ぜひとも、テストの点数だけでなく、深く考えることにもチャレンジしてください。

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

一方的に受けることだけが授業ではありません。授業はクラス全員で作上げるものです。わかっているから遊んでいてもいい、わからないから寝ていてもいいというわけではありません。わかっているなら、困っている友達を助けてあげましょう。わからないなら、「わからないから教えて」と友達を頼ってみましょう。

クラスの仲間と様々な関わりを通して、人間として成長する。これが授業の本当の目的です。こういったことを意識して、一時間一時間を大切にしてください。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

与えられた課題やワーク等をしっかり解き、わからないところは先生や友達などに質問しましょう。その際、ただ何となく問題を解くのではなく、「けてぶれ」等を活用して、どうすればもっとできるようになるのかを考えながら行うことで、価値のある勉強にしてほしいと思います。

また、いろいろな種類の参考書や問題集も出版されています。もし購入を考えているなら、今、何の勉強をしたいのか、自分に合った内容はどんなものかをよく考えて選びましょう。そして、買ったからには、最後までしっかり取り組みましょう。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

自分がテストで何点を探りたいかによって、勉強のスタイルは変わってきます。平均点を目指すなら、基礎をしっかりおさえて、解ける問題は確実に解けるようにすることが大切です。高得点を目指すなら、より難しい問題に挑戦する必要がありますが、基礎はわかっているはずなので、基礎に時間はかけなくてもいいかもしれません。

このように、自分にとって効果的な方法を考えて実践していくことが点数アップの秘訣です。時間はかかるかもしれませんが、めげずにトライ＆エラーを繰り返していくことで着実に成績は上がっていくはずですよ。頑張ってください。

(5) 実力テスト・入試前の勉強のアドバイス

基本的には(4)の内容と同じですが、さらに、苦手な分野を洗い出して、徹底的に復習したり、ケアレスミスをなくすように工夫したりするのも効果的だと思います。

(6) 生徒へのメッセージ

数学は、数をたくさんこなせばいいわけではありません。「なぜそうなるのか」「違うやり方だとどうなるのか」等、時間がかかってもいいので、一つ一つを深いところまで考えてください。しっかりと自分の中に落とし込めたとき、様々なところで知識がつながってくるはずですよ。こうなってくると、初めて見た問題でも、「あの考え方を使えば解けるんじゃないか？」と思えるようになってきます。そして、解説を見ずに答えにたどり着いたときには、何とも言えない喜びがあります。解説に載っていないやり方で解けたときはなおさらですよ。

数学を面白いと感じている人はこういったことに気付いています。みなさんもこれらを意識して、数学を楽しんでみてください。

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

英語は、『教科』である前に『言葉』です。英語が話せるようになると、世界中のたくさんの人たちとコミュニケーションを取ることができます！これからの世の中を生きていくみなさんは、いろいろな人たちとかわりながら生活していくこととなります。知っている単語、理解して使える表現が増えれば増えるほど、自分の言いたいことが英語で表現できるようになっていきます。英語が話せるって、楽しいです。Let's enjoy English!

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

①聞く。

とにかくたくさんの英語を耳に入れましょう。

②声を出す。

失敗を恐れずに、とにかく英語を声に出して発音しましょう。

③書く。

単語や文章は完璧にかけるまで練習しましょう。

④読む。

長文でも嫌がらずに、あきらめず読んで、読んで・・・読みまくりましょう。

※上記の事をするには、人間の6感を使うことが大切です。なんとなくやらずに感覚をとぎすませて学習しましょう。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

『その日にやったことはその日に身につけよう！』が基本です。

①習った単語を完璧に覚える。

単語カードを作る、一覧表を作って毎日目にする場所に貼る、英語から日本語に直せるかテストをする、日本語から英語に直せるかテストをする、たくさんノートに書く、など自分なりに工夫して習った単語を完璧に覚えましょう。

②教科書を使う。

教科書を使って、主語を変えたり文章を作ったりする。

③ワークを解く。

その日のうちに授業で習った単元・部分のワークを必ずする。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

『わからないところを完全になくしてテストに臨もう!』の姿勢でいきましょう。

①単語の最終確認をする。

テスト範囲の新出語すべてについて、英語から日本語へ、日本語から英語へ直すことができるか確認してください。

②ポイントの英文の確認をする。

ポイントの英文で理解できていないものがないか、書けないものがないか確認しておきましょう。

③教科書の本文の意味がわかっているか、日本語を英文にできるかのチェックをする。

教科書の英文で意味のわからないものがないか見直しましょう。実際に書いてみるのが大切です。

④問題を解く。

ワークの問題を、全問正解できるところまでやってみましょう。特に1回目・2回目に正解できなかったところは弱点なので、直前まで見直しましょう。

⑤授業で使ったすべてのものの見直しをする。

ノート、プリント…授業中にはいろいろ大切なことを説明しています。忘れていることはないか、最後に見直してみましょう。わからないところは必ず質問するなどして、わかるようにしておいてください。

(5) 実力テスト・入試前の勉強のアドバイス

①定期テスト・実力テストの問題をもう一度解きなおす。

テストの雰囲気を作り、時間をしっかり決めてもう一度自分でテストをしましょう。同じ問題、質問は二度と間違えない!という意味が大切です。

②単語や熟語をまとめた単語帳を作りましょう。

日々の授業や定期テストで出てきた単語や熟語など、覚えきれていないものは小さな単語帳に書き留めて、自分の単語カードを作るようにしましょう。その単語カードを持ち歩き、時間のある時に見直す癖をつければ、自然と自分の単語力は上がります。

(6) 生徒へのメッセージ

コツコツと地道に頑張ることと、積極的に英語を使うことの両方を大切に、どんどん英語力を高めていってください!また、わからないところは必ず質問しよう。

家庭学習のアドバイス

社会科

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

社会科は、「地理」「歴史」「公民」の3つの分野があります。
「地理」を学習すると、自分の世界観が広がります。
「歴史」を学習すると、将来への考えが広がります。
「公民」を学習すると、世の中のしくみが分かるようになります。

社会科の学習内容は覚えるべきことがたくさんありますが、
身近なことや新たな発見につながります！！

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

- ★ 発言している人の話をよく聞きましょう。聞いたことはプリントやノートにメモをして、復習などに役立てましょう。
- ★ 「なぜ?」「どういうこと?」など常に考えながら授業に参加しましょう。また、考えたことを自分のことばで文章にしてみましょう。
- ★ 分からないことがあれば、まずは教科書や資料集などで調べる習慣をつけましょう。それでも分からなければ、周りの友だちや先生に尋ねましょう。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

○ 教科書を読もう

1つの単元が終わったとき、または次の授業で使う単元の内容を読みましょう。読めなかった漢字等は辞書を使って調べましょう。

○ テレビ番組を活用しよう

テレビのクイズ番組や旅番組、ニュース番組が社会科の勉強には役に立ちます。クイズ番組を見ながら、お家の人たちで答えを言い合う。旅番組を見て、その地域のようすを映像として記憶する。テレビの脇に地図帳を置いておくと便利です。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

○ ストーリーで理解しよう

地名や気候や作物などを丸覚えしようとする、苦行になります。「ここは地球上のこの位置にあるから、太陽との関係でこういう気候になり、こういう気候だから、こういう作物が作られている。その作物を原料として、こういった製品が作られている。」というように、原因と結果を含めたひとつのストーリーとして暗記するにすれば、苦行がやわらぎます。このことは、地理の分野に限らず、歴史も公民もあてはまります。

○ 繰り返して問題を解こう

ワークなどの問題は、自分の力で解けるようになるまで何度も解きましょう。全問正解できるようになれば、他の問題を解いて応用問題にも挑戦しましょう。重要な語句は漢字で書けるようにしておきましょう。

(5) 実力テスト・入試前の勉強のアドバイス

○ ポケットに用語集

かばんやポケットの中にいつも用語集を入れておき、思い立った時や隙間時間に取り出して、どのページでもいいから調べたり、読んだりしましょう。

○ ちょっとした裏話でも逃さずに！

いろいろな視点でみると、考え方は変わってきます。例えば、歴史で「あのえらい人物が実は〇〇であった。」などの裏話を知るとその人物に親しみを感じたりします。そうすると、その人物に興味がわき、必要事項も自然と覚えることができます。

○ 地図帳もチェック！

頭の中に世界地図と日本地図が浮かんでくるまで、地図を繰り返し見ましょう。一旦、頭の中に地図を描けるようになると、次々に地名が頭の中に入ってくるようになります。

(6) 生徒へのメッセージ

○社会科は、5教科の中でも勉強の成果が比較的すぐに出てくる教科です。やればやるだけ効果が出るという教科なので、**毎日、こつこつと積み重ねる**ことによって、大きな効果が出てきます。頑張りましょう。

○好きな国がある、好きな歴史上の人物などがいると、社会科の勉強がぐっと楽しくなります。テレビ番組やアニメなどから興味を持つことも多いので“知ってみるとおもしろいかも・・・”と思って見てみてください。

○まず、どの分野でもいいので、自分が一番興味を持てるものを探してみてください。一度、面白いと感じた分野は、そう簡単に苦手にならないものです。

家庭学習のアドバイス 音楽科

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

合唱や合奏など、みんなの息がピタッと合うと、とても心地いいです。
声を出したり、演奏したりすることはストレス発散にもなります。

表現することが苦手な人も音楽を通して自分を表現してみよう！
スカッとしますよ(^)

楽譜が読めると、更に音楽が楽しくなります。
トレーニングすれば、楽譜は読めます！！一緒に音楽楽しもう！！

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

「聴くこと」 身の回りにはたくさんの音に溢れています。
聴くときは静寂を作ろう。すると色々な気づきが生まれます。
私語は雑音にもなりかねません。全員が音楽に集中できる環境を作ろう。

「仲間」 分からないとき、仲間に聞こう。
困っている友だちがいたら、「大丈夫？」と声をかけてみよう。
音楽の授業は集団行動。居心地の良い集団を作っていこう。

「考える」 どんな練習をしたら上手くなるかな？どうしたら覚えられるかな？

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

・実技が苦手な人は、イメトレから！Youtubeなどでたくさん動画があがっています。リコーダーの演奏や合唱など。ぜひそれを見てみてください。

・楽譜を読めずに困っているそのあなた！！トレーニングしたら必ず読めます！！見本をみながら、階名（ドレミファソラシド）を書く練習を重ねていけば、1年後にはスラスラと楽譜が読めているはず！

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

- まずは、歌詞をしっかりと覚えよう！！日常的に youtube など習っている曲を流しながら勉強したら自然に覚えられるかな？
- 音楽用語の暗記は必須★なぜなら音楽用語や音楽記号は、作曲者からのメッセージ。書かれてあることを無視したら作曲者が悲しみます。何度も書いて読んで覚えよう！けてぶれも活用してみてね！
- 授業の回数が少ないので、テスト範囲はとても狭いです。だからこそ、ワークや教科書など細かいところまで勉強しておこう。

(5) 実技上達へのポイント

上手い人の真似をする！上手い人と一緒に練習をする！

これが上達の1番の近道！

上手いなあとと思う人を見つけて、その人がどんな事に気を付けてどんな練習をしているのかを知りましょう。そしてその人の真似をしよう。そして自分に合った練習法を発見していこう！どれだけ沢山の人の考え方や、練習方法を知っているかがあなたの実技点を左右します。

(6) 生徒へのメッセージ

みんなの想いがひとつになった音楽は、人の心を動かします。

《辛かった時、この曲のこの歌詞に救われた！》《この歌手のこの歌声を聴いて、前向きな気持ちになれた！》という経験はないですか？

そんな音楽を中学生が出来たら素敵ですよ？

どうせなら人の心を動かす音楽をしませんか？

それは1つの音楽に全員が一生懸命向き合えば、必ず出来ます。

みんなで音を楽しもう！♪

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

① 人生が何倍も楽しくなる！！

この世の物のほとんどは誰かのデザインです。例えば美術の概念が無くなったら、服はバリエーションがなく1種類。漫画もカラフルな色も無い、味気ない世界になってしまうはず。だからこそ美術は私たちの生活をより豊かにし、人生を何倍にも楽しくさせてくれます！

② これから一番必要になる力を学ぶ

生活がインターネットに支配されつつある今、必要な力はそれらを使う「創造性」です。言ってしまうと、創造性があれば何にでもなれるし、何でもできる時代です。それらの力を一緒に育てていきましょう。

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

① 立ち歩かない

美術では絵の具を扱ったり、時にするどい刃物を扱うこともあります。汚してしまったりけがをしてしまう原因にもなりかねないので、指示があるまでは立ち歩かないようにしましょう。

② 人の作品を馬鹿にしたり、自分の作品を雑に扱わない

一番大切にしてほしいことです。作品は作者の分身でもあります。なので、馬鹿にしたり雑に扱うことは絶対にやめてください。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

① 周りに溢れるデザインを感じる

例えば企業のマークなどは、関心を引くために、目につきやすい色にしていたり、シャンプーのポンプは、見えなくても分かるようにデコボコの加工をしています。そういった細かいデザインに気づくことが創造性の引き出しとなっていきます。

② 好き！楽しい！を追求しよう

例えば、漫画が好き！野球が好き！電柱が好き！と思う気持ち、それらの感情は全て作品で生かします。好きなものは何でも構いません。たくさんの好きを見つけてください。その全てがあなたを豊かにしていきます。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

① 授業プリントを見直す

基本的にテストは授業で配布したプリントから出題されます。それらすべてにしっかりと目を通し対策して下さい。特に太字になっているものはテストに出やすいので、まずはそれから目を通すようにしましょう。

② 先生に聞く

分からないことを、分からないままにせず、まずは聞いてください。分からないことを無くしていきましょう！

(5) 実技上達へのポイント

沢山描く！！

美術が苦手だな、嫌いだな、と思っている子は沢山いると思います。しかしその大半の理由は「うまく描けないから」のはずです。

この授業ではうまく描けなくても全く問題ありません。それよりものびのびと自分を表現するほうがもっと大事です。

なので、楽しく沢山描いて、あなたにしか作れない作品を作っていきましょう。そうすれば嫌でも上手くなります。

(6) 生徒へのメッセージ

楽しもう！

美術が嫌いな子でも、好きになれるような授業を考えています。なので、苦手！だと決めつけてしまわず、やってみよう！という気持ちで取り組んでみて下さい。きっと、色んなことにワクワクできるはずですよ。

分からないことは何でも聞いてください。
一緒に頑張りましょう！

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

健康で、豊かな生活を送るために必要なことの勉強をします。
グラウンドや体育館で、思いっきり体を動かします。ルールやマナーを守ること
で、より楽しい活動へと変わっていきます。みんなで創っていく授業です。

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

- *自分のことだけでなく、周りのことも考えて行動しましょう。
- *安全に気を付けて活動しましょう。
- *先生の話や注意をよく聞いて活動しましょう。
- *あきらめずに挑戦しましょう。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

- 体力づくりに励もう！
- 少しの時間を利用して、ランニング・ウォーキング・腹筋・背筋
腕立て伏せ・・・など。
 - 筋肉を動かして、身体を温めよう。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

授業で配布される学習プリントをしっかりと勉強しましょう。

先生が授業で説明することをよく聞いて理解しましょう。

(5) 実技上達へのポイント

苦手なことにも積極的に挑戦すること

運動は全て苦手だと決めつけず、できることを少しずつ増やしていくこと

仲間と助け合うこと

(6) 生徒へのメッセージ

*元気に楽しくスポーツを楽しみましょう！

*そのためにはまず、準備です。

①忘れ物はありませんか？

②体調は万全ですか？

③やる気はありますか？

家庭学習のアドバイス

技術家庭科

(1) 教科の魅力・おもしろさ、役に立つところ、etc

技術 技術の魅力は、様々な道具を使うところです。家にはない特殊な機械も使います。会社で働くことになっても分野が違っても使う機会がありません。人生で一度しか使わないものもあるかもしれません。普段体験できないことをすることは面白いと思います。また、役立つこともたくさんあります。特に情報の技術は、ほとんどの人が関わってきます。Word や Excel といった多くの会社で使うソフトも使います。

家庭 家庭科の魅力は、普段の生活と直結して学べるところです。衣食住に加え、消費生活や高齢者、家族とのかかわりなど、皆さんの身近なところをより豊かにするために学習できます。人任せにせず、自分の力でこれからの人生を豊かに生きるために、学びましょう♪

(2) 授業を受ける際に大切にしてほしいこと

技術 実習中はルールや手順を守って集中して取り組んでください。ルールを守らないと怪我につながりますし、漢字を書く時と一緒に手順を守ることにより製作品もキレイにつくることができます。

家庭 学び合いを大切にしてください。自分ができることは隣の人にも教えてあげましょう。また、正解は一つとは限りません。たくさんの人と互いに交流して、学習を進めて行きましょう。

また、実習中はしっかり集中して作業に取り掛かりましょう。ミシンやハサミ、包丁など危険な物も扱います。先生の指示を聞くときは聞く、作業は集中する。メリハリをつけた授業をめざしましょう。

(3) 日々の家庭学習をするときのポイント

技術 技術では、プリント中心に授業をしておりますが、教科書にもいろいろと面白ことが書いてあります。とくに下の欄外に小さい文字で書いている内容は豆知識として知っておくと知識の幅が広がります。ぜひ読んでみてください。

家庭 日々の家庭生活の中にたくさんの学びがあります。普段のお弁当箱は自分で洗っていますか？家族任せにせず、自分でできることは自分で実践しましょう。長期休みには、自分で家庭生活の中で課題を見つけ、改善する方法を考え、実践する宿題を出します。普段から、自分の家庭生活での課題を探し、少しでも自分自身で取り組む習慣をつけておきましょう。

(4) 定期テスト前の勉強のアドバイス

技術 プリントの内容を見直してください。技術は、授業時間が少ないですが教科書のページ数は非常に多いです。プリントは教科書に書いている内容で大事なものを切り出しています。また、テスト前にはまとめプリントを配布しますのでしっかり復習してください。

家庭 日々の授業が一番大切です。テストに出す予定の範囲、ポイントなどは授業の中で詳しく話します。集中して授業を受けましょう。また、プリントや教科書から主に出題します。自分でテスト問題を予想したり、ノートにまとめたり、工夫しながらテスト勉強に励んでください。

(5) 実技上達へのポイント

技術 工具を使うときは、利き手の親指と人差し指の位置を意識してください。握り方で、正確性が大きく変わります。また、利き手じゃない方の手で、物を押さえたり、利き手に添えたりすることも意識してください。

家庭 1番は最後まであきらめず、取り組むことが大切です。得意不得意にかかわらず、一生懸命練習しましょう。繰り返し取り組むと、必ず上達します。また、上手な友達をじっくり観察してみてください。コツが見つかるかもしれません。後は、素直に聞いてみましょう。”どうやったら上手になるか”一人で考えていても、正解は出てこないかもしれません。思い切って周りの友達や先生に聞いてみましょう。

(6) 生徒へのメッセージ

技術 身の回りにあるモノの形をしっかりと見ると、開発者の工夫が見えてきます。「なぜこんな形をしているのだろう?」「違う形だったらどうなるのだろう?」という気持ちで見てみてください。

家庭 食べることが大好きな私は、どうしたら美味しい物が作られているのか、気になって北海道の畑まで、調べに行ったことがあります。自分が好きだ! 気になる! というものは身の回りにたくさん散らばっています。なんとなく生活するのではなく、ひとつひとつに目を向けながら、深く学んだり、実践したり、興味関心の芽を大切にしてください。生活が豊かになることで、これからの将来を大きく展望できるはずですよ。一緒に楽しく学びましょう♪